

苫小牧市長  
岩倉 博文様

令和2年4月24日

苫小牧料理飲食業組合  
会長 齊藤 芳夫

## 要望書

新型コロナウイルスの影響により、北海道知事から緊急事態宣言を2月28日発表してから、飲食業は3月の繁忙期に甚大な経済的打撃を受ける事となりました。未だに終息する様子のない状況下で経営は日々困難な状況となっております。そして、この度4月20日の北海道知事臨時記者会見において休業要請と共に休業要請に協力した事業者に対して、支援金を支払う具体案の発表がありました。

内容は、要請を受けて休業する事業者に対しては、支援金を支払う。法人事業者30万円、個人事業者20万円、19時以降のアルコール類の提供を自粛した飲食店は10万円を支給する。飲食店は法人、個人にかかわらず10万円という枠組みとした。という内容であります。

この協力金に対して、他の自治体では、独自の追加支援を検討する報道もあり、我々苫小牧料理飲食業組合としては、これだけ疲弊している中での休業要請に対する支援金額は少なすぎると思っています。是非、苫小牧市においても独自の追加支援を強く要望したいと思えます。

## 要望内容

北海道休業協力支援金 個人事業主 20万に対して 10万円の独自追加支援を要望します。

北海道休業協力支援金 飲食店 10万に対して 20万円の独自追加支援を要望します。

以上、我々の胸中をお察し頂き、是非とも検討のほど宜しくお願い申し上げます。